

4 中高生と社会をつなぐなど、時代にあった地域を作る

⑩職場体験・キャリア教育を通じて、児童生徒の郷土愛を育む

アイデア工房参加のメンバー、町職員でキャリア教育開発推進プロジェクトを立ち上げ、当初10名で取り組んできた。その後NPO法人アスクネットの協力のもと、「町キャリア教育コーディネーターの任命・育成」、「キャリア教育研修会」、「保護者向け講演会・意見交流会」「資格取得支援」、の4事業を実施・計画した。

●実施内容

- 1) 町キャリア教育コーディネーターの任命・育成
⇒ 非常勤2名
- 2) キャリア教育の普及に向けたイベントの実施
- 3) 資格取得支援
⇒ 漢字検定、英語検定、文書検定の検定料補助
検定受検人数
漢字検定 (小学校 37名、池田中学校 43名)
英語検定 (池田中学校 54名、池田高校 67名)
文書検定 (池田高校 40名)



打合せの様子

●KPI

新たな職場体験・キャリア教育プログラム参画企業数 平成28年3月 50社
→ コーディネーターが企業を訪問した数 平成28年11月 50社に改める。

●進捗状況

・コーディネーターの研修事業
非常勤の方2名が、学校に派遣された後に活躍できるよう、アスクネットに通って各種研修を受けている。

・「キャリア教育研修会」
2月10日(水)、池田町中央公民館にて、池田町・養基組合教育委員、学校関係者、プロジェクトメンバーを対象に、一般社団法人アスバシ教育基金代表理事 毛受芳高氏を迎え、キャリア教育を組み込むにあたって「〇〇教育を丸くおさめる視点と考え方」というテーマで講演いただいた。



キャリア教育研修会

・「保護者向け講演会・意見交流会」
3月13日(日)池田町中央公民館にて、株式会社テムストのキャリア教育事業部部長で池田町在住の森哲也氏を迎え、「キャリア教育」の観点から池田町の子どもたちに求められる力について講演いただき、その後意見交流・ロールプレイを行う。
進路選択をひかえた子どもの保護者同士で、子どものやる気を引き出す親子のコミュニケーション術を学べる機会とする。

・漢字検定の実施
2月7日(日)池田町中央公民館にて、小学6年生～中学2年生を対象に、池田町教育委員会で漢字検定を実施。小学生37名、中学生43名の申し込みがあった。来年度も引き続き実施したい。

●今後に向けた課題

- ・学校現場との話し合いを重ね、具体的なキャリア教育プログラムを設定していく。
- ・コーディネーターの業務と学校現場の要望のすりあわせを行う。
- ・中学校と高校と連携を深め、一貫したキャリア教育の推進を行う。
- ・資格取得制度を生徒や保護者に周知し、検定受講者を増やしていく。

保護者向け講演会・意見交流会